

ストック時代を支える

住宅履歴システム

②

『木内工務店』は木造るよつに、定期的なアフ注文住宅+高性能断熱材ターメンテナンスを実施(F.P.パネル)のF.P.している。

家を長野県軽井沢、佐久このアフターメンテナ市を中心に展開している。このアフターメンテナ連携による組織を構築し地域ビルダーである。

長年にわたり、住宅の点検を実施している。施工台である『基礎』、柱主にかかわる契約関連図は『4寸柱』、壁には高性能断熱材、屋根には『遮熱材』と住宅の基本性能に拘った家づくりを徹していることも、昭和58年からKMCサービ(S(KIUCHI Maintenance Check Service)として30年近いアフターメンテをお客さまに永く快適テナンスの履歴情報を、に住宅をお使いいただく単に住宅履歴情報として

蓄積するのではなく、IT技術を活用した整備・運用を目指し、11年10月よりF.P.コーポレーションが提供する『うちログ』を導入した。

『うちログ』は、住宅履歴情報をF.P.コーポレーションが長期管理するサービスで、10年間蓄積し、10年ごとの更新により蓄積期間を延長できる。設計図書や打ち合せ記録の保管だけでなく、家主・家電、毎月のエネルギー消費量などの入力も可能だ。

木内工務店

独自メンテで快適住空間

この『うちログ』の導入に至っては、①紙ペーパーの書類・設計図書の保管場所の確保②現場写真などの保存媒体(F.D.MO・CD)などがPCの進化に伴わなくなってきた点③リフォーム工事受注の場合、顧客が図面を紛失しているケースが

多く、事前の点検作業に多くの時間を要することがある。そして最後に④木内工務店では別荘の受注も多く、遠方のお客さまにアフターメンテナンスを実施し、顧客の気にな

る。

今後は幅広い活用を目指し住宅履歴情報の一元管理を実施し、住まいを美しく保ち快適な住空間を維持、資産価値の向上提案を進めていく。

また、ストック時代の到来に備え、蓄積した住宅履歴情報を活用した地域密着の事業展開も視野に入れている。

【会社概要】木内工務店

住所：長野県佐久市長土呂911-11◇電話：0267-67-3888 (代表)◇URL = http://www.kiuchi.jp/index.html

(随時掲載)